

## 西日本豪雨から5年経ちましたが、

[西日本豪雨特集 \(sanyonews.jp\)](http://sanyonews.jp)

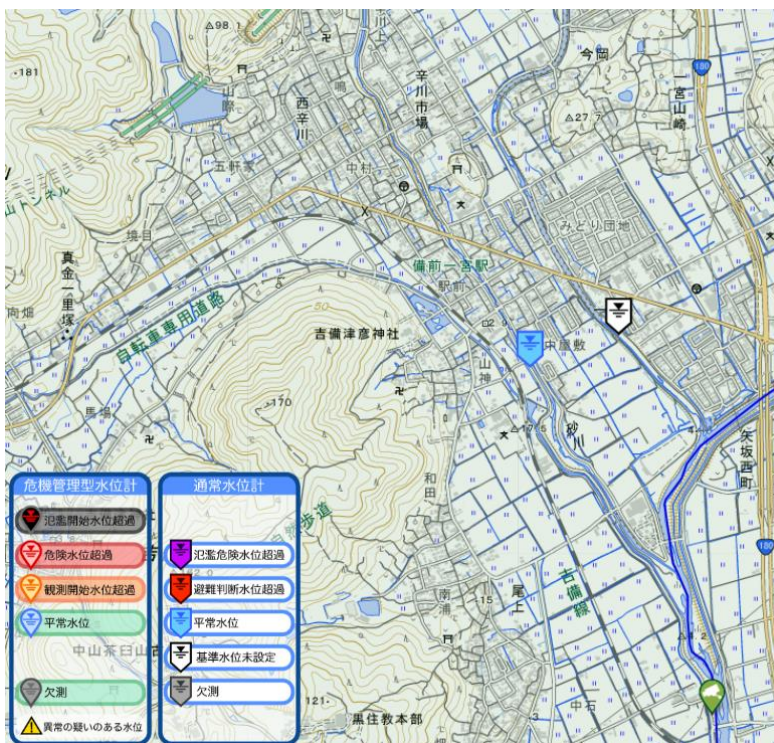


昔の人はよく言ったもんだと思う。「**備えあれば憂いなし**」でも、経験則が通用しづらくなってきた昨今、どうしたものかとふと考えてみました。

IT化で、色々役立つ情報が官公署から誰でも手軽に入手できる時代になりました。その一例をあげてみますので、今後の参考にしていただき、災害から身を守る行動に少しでも役立てば幸いです。

7月それも、七夕前後に大雨が降る傾向にあります、国土交通省が提供している「川の防災情報」を例に、覗いてみると・・・

[川の防災情報 - 国土交通省 : "気象"×"水害・土砂災害"情報マルチモニタ \(river.go.jp\)](http://river.go.jp)



定点観測では中川橋、砂川にかかる宮瀬橋、LIVE📷は比丘尼橋付近にあります。10分刻みでデータ更新されており、わざわざ危険を冒してまで見に行かなくても自宅で河川の様子がわかります。また、地点登録することでリスク判定し、周辺の川が氾濫した場合の浸水想定を計算してくれますよ。

- 西日本豪雨特集：山陽デジタル
- 川の防災情報：国土交通省 出典（参考）先 [river.go.jp](http://river.go.jp) Ctrl キーを押して、リンク先にアクセスしてね。